

令和5年度 医療専攻発表会

3月21(木)日に医療専攻第11期生の発表会を実施しました。アドバイザーとして、新潟大学大学院保健学研究科看護学専攻准教授 横野知江 先生をお迎えし、今年度の講演会でお世話になった講師の先生方や保護者にもご参加いただきました。

第11期生は、夏の病院見学や、看護師体験などコロナ禍で中止となったプログラムも実施でき、1年時からの学びの集大成として、それぞれがテーマを設定して発表会に向けて準備を進めて参りました。

アドバイザーの横野先生からは、発表した8グループへそれぞれ丁寧に助言をいただき、全体的には高校生らしいフレッシュな視点から発表がなされていたとお言葉をいただきました。また、本事業を管轄する高等学校教育課 齋藤達也 様からは、発表の中に仮説からの検証が盛り込まれ、昨年の課題が改善されていたとお褒めの言葉もいただきました。

当日の様子は3月26日(火)の新潟日報朝刊に掲載していただきました。

発表テーマ

- 1 「高齢化社会における医療の課題と解決策」
- 2 「救急救命について～命をつなぐスペシャリスト～」
- 3 「チーム医療が現代の医療にもたらしたこと」
- 4 「多くの人が安全なお産をするために」
- 5 「ALSの患者と家族を支える医療」
- 6 「緩和ケア～生き方の選択肢～」
- 7 「高齢者を支える看護」
- 8 「難病患者を支える緩和ケア」

